

2026年6月4日 第88号

第88号 (第177号)

- ・藤原副院長
- ・授賞式参加報告
- ・地域医療連携の会開催報告
- ・経営改善PTについて
- ・感染管理室から
- ・カスハラ対策について
- ・ひとことコーナー
～自分への褒美～
- ・チーム紹介
- ・経営企画室だより
- ・院友会について
- ・5月行事食紹介
- ・100周年記念事業について

診療報酬改定～求められる病院像～

副院長 藤原 敏弥



6月から新たな診療報酬改定が始まります。

診療報酬改定は単なる点数の見直しではなく、国が医療機関にこれからどのような医療を担ってほしいのかを示す大きなメッセージでもあります。今回の改定では、急性期医療をしっかりと担う病院がより明確に評価される方向性が示されました。当院はDPC病院として救急搬送や全身麻酔手術などの実績を積み重ねてきており、今回の診療報酬改定では最も点数の高い急性期一般入院料Aを申請する方針です。要件として救急搬送件数年間2000件以上、全身麻酔件数1200件以上、平均在院日数16日以内、在宅復帰率8割以上などを満たす必要があります。今後も地域の中核病院として、この役割を維持し発展させていく方針です。

急性期医療は、決して一つの職種だけでは支えられません。医師、看護師、薬剤師、リハビリスタッフ、検査技師、放射線技師、看護助手、事務職員など、多くの職種が連携して初めて成り立つ医療です。今回の診療報酬改定でも、多職種が共同して治療や指導に関わる体制が重視されており、「チームで患者さんを支える医療」がこれまで以上に求められています。

一方で急性期一般入院料Aを維持するためには前述のように救急搬送件数や全身麻酔手術件数を維持し続ける必要があります。業務量増加が予想されます。これからは、単に業務量を増やすのではなく、どうすれば安全に、効率的に、そして持続可能な形で急性期医療を守れるのかを、職種を越えて考えていくことが重要になります。また当院のみですべての医療を完遂することは不可能であり、当院の強みを生かしつつ、他の医療機関との連携・機能分化を検討してゆく必要があり、今後の検討課題と考えています。

日々、厳しい医療現場を支えてくださっている全ての職員の皆さんに心より感謝申し上げます。地域医療を守るため、今後とも皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。



**医療福祉建築賞2025
授賞式
参加報告**





2026年6月4日「医療福祉建築賞2025授賞式」が東京の建築会館で行われ、設計・建設に携わっていただいた久米設計様、清水建設様、理事長をはじめ当院の関係者が出席しました。『医療福祉建築賞』は、設計者が現地審査に立ち会うことなく、実際の運用を含めて評価される賞であり、この度の受賞は当院の設計・建築に携わった多くの方々、日々この病院で患者さんに向き合われている全ての方々に改めて感謝する機会となりました。



6/2 地域医療連携の会開催報告



日時：2026年6月2日(水) 18:40～20:05
会場：市立秋田総合病院 5階講堂
参加人数：96名（院外37名、院内59名） 患者サポートセンター

当院の講堂およびZoomを用いたオンラインのハイブリッド形式にて、「地域医療連携の会」を開催し、当院の登録医の先生方をはじめ、職員を含む96名の方々にご参加いただきました。

症例検討およびミニレクチャーでは、当院泌尿器科の石田俊哉医師が、「前立腺癌について」をテーマに講演いたしました。

また、外部講師として秋田大学大学院医学系研究科の小児科学講座より新井教授をお招きし、「持続可能な地域医療を支える-小児・新生児医療の現状と展望-」と題してご講演いただきました。

いずれの講演も日々の臨床や地域医療の現実に即した極めて実践的な内容であり、参加者からも活発な質問が寄せられるなど、地域の未来を展望する有意義な会となりました。なお、次回「地域医療連携の会」開催は今秋を予定しております。



新井教授



石田先生



当日の会場の様子



新PT始動！

令和8年度経営改善プロジェクトチーム紹介



- 1 病床稼働向上PT
一般病床（含む緩和ケア）稼働率の向上に関すること
- 2 DPC対策PT
DPC機能評価係数II向上に関すること(入院収益増)
- 3 医薬品削減PT
薬剤購買費削減に関すること
- 4 診療材料削減PT
医療用材料費削減に関すること
- 5 経費削減PT
経費削減に関すること
- 6 経営目標設定PT
改善目標と連動した診療科目標準算の作成に関すること
- 7 NEW 人材確保採用PT
医療人材の確保、採用に関すること

経営改善PT報告会
開催！

日時：7月1日(水)
16時～17時
会場：5階講堂
対象：全職員

経営改善アドバイザー豊岡先生
各PTアドバイザーWEB参加！
どなたでも参加可能です！
多くのご参加を待っています

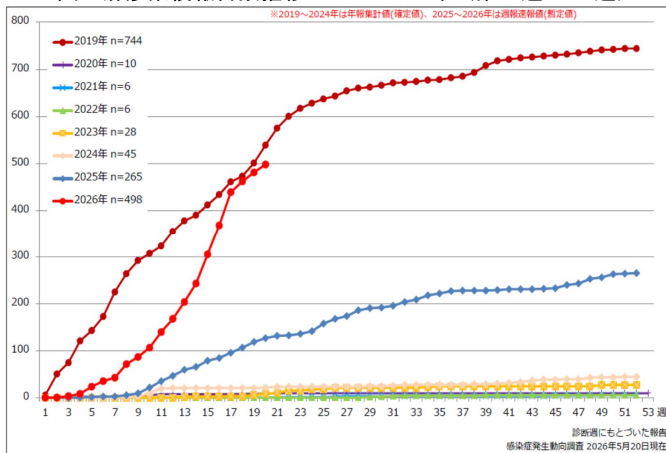
！ 感染管理室から



麻疹患者（疑い例も含む）の診察および治療について

全国的に麻疹の流行が確認されています。
 2026年20週（5月11日～17日）までの国内の麻疹患者報告累計（速報値）は498例であり、2025年1年間の患者報告数をすでに上回っています。
 秋田県では過去に大きな流行を経験したものの、その後の患者発生は極めて少なく、実際に麻疹患者を診察した経験のある医療従事者は多くないと考えられます。
 そのため、「発熱＋発疹」を認めた際には麻疹の可能性を念頭に置き、必要な感染対策を講じた上で診察・検査を行ってください。
 麻疹の治療は対症療法が中心です。発疹を伴う疾患ですが、皮膚病変そのものに対する特異的な治療はなく、全身管理が重要となります。
 「診たことがない疾患」に不安を感じるかもしれませんが、院内全体で協力し、麻疹の早期発見・早期対応を心がけましょう。

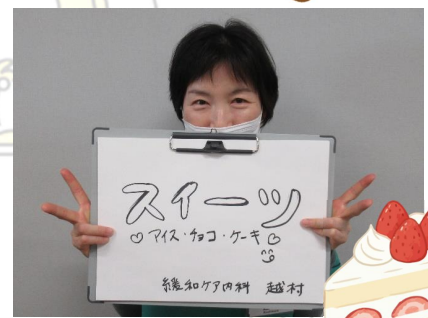
※全国の麻疹累積報告数推移 2019～2026年（第1週～20週）



(2026. 6. 1 感染管理室)



ひとごとコーナー



今回のテーマは「自分へのご褒美」



カスタマーハラスメント対策について
 令和8年10月からカスハラ対策が義務化されます

「カスタマーハラスメント」とは、職場において行われる①顧客等の言動であって、②その雇用する労働者が従事する業務の性質その他事情に照らして社会通念上許容される範囲を超えたものにより、③労働者の就業環境が害されるものであり、①～③までの要素を全て満たすものとされます。
 ※電話やSNS等のインターネット上で行われるものを含む。

現在、総務課を中心に当院の方針等を策定中です。正式に決まりましたら改めて周知します。

その言葉、その行動。より良い医療の妨げになります。

悪言・暴力
不届・過剰な要求
脅迫・セクハラ
SNSでの誹謗中傷

暴言や不当な要求などの迷惑行為は、医療の質の低下につながります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



院内チーム紹介

ファミリーサポートチーム(FAST)



ファミリーサポートチーム(FAST)は、周産期および新生児・乳幼児・児童の虐待と不適切な養育に関する予防、早期発見に努めるとともに、適切な保護と支援を行うために設置された専門チームです。

小児科医、看護師、医療ソーシャルワーカー等の多職種で構成され、必要に応じて児童相談所や関係機関とも連携し、医学的評価だけでなく心理的・社会的側面も含めた包括的な支援を行います。

虐待の有無にかかわらず、気になるサインがあれば早めのご相談をお願いいたします。救急外来等で虐待を疑ったら、FASTメンバーにご連絡ください。

FASTからのお願い

- ・カルテに外傷のチェック
- ・外傷の既往歴を確認してください。外傷で複数回受診がある場合は、当院への再診・小児科の併診をお願いします。
- ・"チェック表"の記入
 - 1) 4か月未満の転落
 - 2) 1歳児未満の頭部外傷
 - 3) 3歳児未満の熱傷
 - 4) 3歳児未満の骨折
 - 5) 原因不明のケガ
- ・カテゴリー分類の記載

の際は、必ず記入してください。

外傷で受信されたお子さんのカルテに、虐待のカテゴリー分類の記載をお願いします。

経営企画室だより

<令和8年度稼動目標達成状況>

(単位: 人、日、千円、%)

		年度目標	4月目標	4月実績	累積差異	目標達成率
入院	1日平均患者数	349.8	349.8	340.0	▲ 9.8	97.2%
	稼動額	9,047,488	743,629	720,945	▲ 22,684	96.9%
	病床稼働率	88.3%	88.3%	85.9%	▲2.4%	97.3%
	一般	94.7%	94.7%	94.1%	▲0.6%	99.3%
	緩和	67.5%	67.5%	60.2%	▲7.3%	89.2%
	結核	45.0%	45.0%	24.5%	▲20.5%	54.4%
	精神	63.1%	63.1%	54.7%	▲8.4%	86.7%
外来	1日平均患者数	808.9	801.0	774.7	▲ 26.3	96.7%
	稼動額	4,138,040	356,143	333,326	▲ 22,817	93.6%
稼動額合計(入外)		13,185,527	1,099,771	1,054,270	▲ 45,501	95.9%

※単月目標は、年間診療日数を月次で按分



院友会について

院友会の活動についてご案内します!

院友会の主な活動は、①観桜会 ②忘年会 ③会員の福利厚生に関する事業

今回はそのうちの③についてご案内です

【対象職員】院友会正会員(正職員・任期付職員・嘱託医師)

※初期臨床研修医、定年後の医師は除く

【事業内容】

①結婚祝金 10,000円 ②出産祝金 10,000円

③死亡弔慰金

会員本人30,000円/会員配偶者20,000円/会員父母および子15,000円/
会員兄弟および姉妹10,000円

④傷病見舞金(療養期間)

15日以上30日未満 5,000円 / 30日以上60日未満 8,000円 / 60日以上 10,000円

⑤災害見舞金 洪水・台風(竜巻含む)・火災・雪害 10,000円以内

※給付金額は会長が定める

⑥退会慰労金(在会年数)

在会1年以上2年未満 5,000円/在会2年以上5年未満 10,000円/

在会5年以上10年未満 20,000円/在会10年以上15年未満 30,000円/

在会15年以上20年未満 40,000円/在会20年以上 50,000円

【申請用紙】院友会幹事へお問い合わせください、申込用紙をお渡しいたします。

【問い合わせ先】

総務課 五十嵐(内線2226) / 医事課 村上(内線2259)

医事課 手賀(内線2255) / 診療情報室 稲田(内線2273)



5月行事食



こどもの日限定の幼児メニュー

<メニュー内容>

- ・こいのぼりライス
- ・コーンスープ
- ・和風ミートローフ
- ・キウイ



100周年記念事業について



当院は2027年12月に創立100周年を迎えます。100周年記念事業準備会を立ち上げ、現在までの歩みを振り返り、関わってくださった方々へ感謝を伝える機会となるよう記念式典等の準備を進めていきます。職員の皆さんにはご協力いただく場面があると思いますが、よろしくお願ひいたします。

～編集後記～

今年に入ってからももう少しで半年が経とうとしています。年々、月日が過ぎるのが早くなってきたなと感じているのは自分だけでしょうか。今年度 SNS 運用を活発化させよう! となり、日々ネタ探しに奔走しています。我が友チャッピー(chatGPT)に病院で SNS 運用って絶対難しいよねと悩みを打ち明けたら、「フォロー1000人は目指せよ」と軽々しく言われたので、ちょっと冷たくしてしまったことを反省しています。職員の皆さんがフォローしてくださったら 200 人くらいはいけるかな～と淡い期待を抱いているこの頃です。 ネタもぜひ! お待ちしております!

情報提供はこちらまで! →hensyuubu@akita-city-hospital.jp 編集部